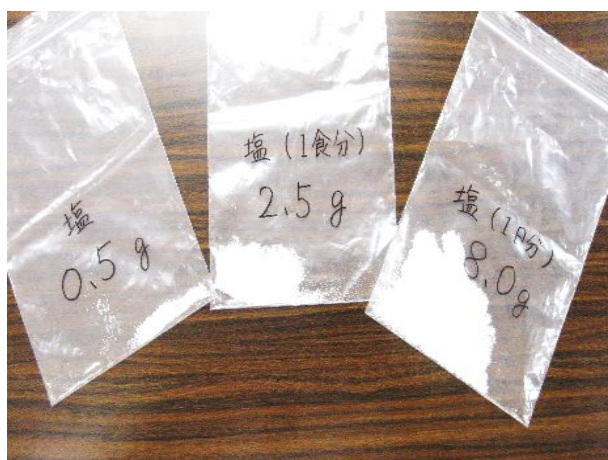


# 四中だより 第5号

令和元年(2019年)6月14日(金)

## PTA 文教保体委員会が主催して給食試食会をしました



6月11日(水)に、豊中市教育委員会学校給食課より三浦さん、藤堂さん(栄養士)に来ていただき、PTAから16名の参加者のもと、給食試食会を実施しました。学校給食課の三浦さんから豊中市が選択制給食を取り入れたいきさつなどの話がありそのあと、校長先生から現在の四中での利用状況や今年度から各フロアで受け取り・返却ができるように改善してきたことなどについてのお話をしてもらいました。また、栄養士さんから塩分量などをふくめて栄養のバランスを考えて献立を作っていることや、一定の温度に保って給食を提供していることも説明がありました。そのあと、塩の量を0.5g、2.5g(1食分の摂取量の目安)、8.0g(1日分摂取量の目安)の3種類に分けて、実際に自分の目で量を確認してみました。その後、参加者全員で給食の試食を行いました。

また、13日(木)の4時から、PTA施設委員会の「花植え」があり、各クラスの美化委員も参加し、正門から校舎周辺や下足前まで花の苗を植えていきました。これからどのようにあざやかに咲いてくれるかが楽しみです。参加してくださったみなさん、ありがとうございました。



来週の19日(水)には、3年生対象に

## 中学生チャレンジテスト

が大阪府下全域で実施されます。その実施要項から一部紹介しますと、

1. 調査目的
  - (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
  - (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善にむけた教育施設及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、学力向上のためのPDCA(計画・実行・検証・改善)サイクルを確立する。
  - (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
  - (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
2. 調査結果については、各学年の教科ごとの本人の得点及び平均点、問題ごとの正答率および無正答率などが一人ひとり返却されます。
3. 評価の公平性の担保に資する資料については、大阪府教育委員会が作成する、「評定の範囲」及び「府全体の評定平均」から各学校は、それぞれの学校でつけた評価がその示された「範囲内」に入っているかを検証し、第3学年は、令和2年度の大阪府公立高等学校入学者選抜に活用する。